

月次レポートを報告書で 終わらせず、 次の制作判断に変える

制作会社のノウハウを、社員が再現できる**運営の仕組みへ。**

報告の最後に、次の制作と担当を決める。

この資料で整える5つ

目的に対応する集計項目

数字と制作条件の確認

事実と仮説の整理

次に変える一つと担当

翌月に判断を確かめる方法

数字を並べる資料から、誰が何をいつまでに変えるかを決める資料へ整えます。

数字が増えても、次の企画が決まらない。

見直したい兆候

再生数の増減だけで評価が終わる

良かった理由を感想で説明する

対象や予算が違う動画を順位付けする

前月決めた変更を振り返らない

報告項目を増やす前に、会議で必要な判断を一つずつ明確にしましょう。

レポートの入口は、今月の目的と問い。

目的行動	何につながることを目指したか
検証の問い	今月は何を確かめたかったか
対象範囲	どの動画・媒体・期間を集計するか
判断	次月の何を決めるために読むか

目的の違う動画を同じ点数で比べず、集計の範囲と評価の観点をそろえます。

集計前に、**数字の定義**をそろえる。

確認する5つ

指標が数えている行動

率の分子と分母

集計期間と公開からの日数

媒体・対象・予算・導線の違い

計測できなかった範囲

分からない数値は推測で埋めず、未確認と理由を記し、確認する担当を決めます。

制作実務と育成実務を、 同じ流れで教えられる。

ショート動画屋さんは、広告、SNS運用、通販、営業、採用など目的の異なる動画を
200社以上・3,000本以上制作してきました。

ディレクター・構成・撮影・編集を分け、複数人で速く品質を揃える制作フローを運用しています。

制作フロー（役割を分けて、速く品質を揃える）



内製化支援での引き継ぎ

実際に制作へ携わる担当者が、
この流れを企業の人員・目的・
頻度に合わせて移します。

実際の流れをそのまま社内で再現し、**制作を続けられる体制**をつくりましょう。

目的までの流れと、制作負荷を並べる。

目的行動	問い合わせ・応募などの実際の反応
中間指標	到達率・CVRなど目的までの動き
視聴	視聴維持率と見られた場面
反応の質	コメントや相談で残った疑問
制作	工数・修正理由・公開頻度

見る指標は**目的に合わせて**選びます。意味の異なる指標を一つの評価へ混ぜません。

要約ページには、判断に必要なことを置く。

冒頭にまとめる5項目

今月確かめた問い

確認できた主な事実

まだ分からないこと

次月に変える一要素

担当者と確認する期限

詳細な数表は根拠として残し、会議の入口では判断の要点をすぐ追えるようにします。

数字で確認した事実と、理由の仮説を分ける。

事実として書く

指標の値、集計条件、実施した変更、確認できた顧客の反応

仮説として書く

なぜその反応が起きたか、ほかに考えられる要因

良い結果だけを拾わず、仮説に合わない事実や不足する情報も同じ資料へ残します。

動画の場面と現場の声へ戻って考える。

確認する手がかり

冒頭で伝えた疑問

本編の答えと説明の順序

字幕・音・画角の見やすさ

見た後の案内とリンク

問い合わせや採用現場で聞いたこと

数値だけで原因を決めず、制作物と顧客の反応を照合して次の仮説を考えます。

会議は、事実から期限までを一巡する。

事実	何が起こったかを共有する
仮説	なぜ起きたかと別の可能性を出す
変更	次に一つだけ何を変えるかを決める
期限	誰がいつ制作し、いつ判断するかを決める

決定できない項目は、必要な確認と担当を残します。報告だけで会議を閉じません。

次月の依頼は、実行できる一行にする。

決定事項に残す5つ

対象の企画と目的

変える一要素とその理由

固定する条件

担当者と制作期限

見る数字と判断日

「もっと良くする」で終わらせず、担当者が台本や編集の変更に移せる言葉にします。

翌月は、前月の決定から振り返る。

実施	決めた変更を実行できたか
結果	数字と現場の反応はどうだったか
負荷	工数や修正は続けられる範囲か
判断	続ける・変更・保留・停止のどれか

未実施と効果未確認を分け、実行できなかった理由も次の体制づくりに使います。

月4本・8週間で、報告と実行をつなぐ。

モデルケース

月4本の企画と撮影を社内で担当

初期の編集テンプレートは外部と整備

数字と制作負荷を月次で確認

8週間で次の企画と内製範囲を判断

これは実績や成果保証ではなく検証のモデルです。会議で決めた変更の実施まで追います。

90日で、レポートと制作予定を接続する。

0～30日	目的・指標・担当と4本の企画を決める
31～60日	制作と公開を回し、判断の記録を残す
61～90日	数字と負荷から企画・分担・本数を更新

期間は目安です。レポート作成の負荷も見直し、意思決定に必要な情報へ絞ります。

次の会議で決めることを、先に決める。

今日決める5つ

今月確かめたい問い

集計する動画と指標の定義

現場の声を集める担当者

次の変更を決める責任者

制作期限と翌月の確認日

ショート動画屋さんの内製化支援では、貴社に合う役割・手順・改善方法を一緒に設計します。

自社の内製範囲を相談する